

発行： 東京都立多摩総合精神保健福祉センター
〒206-0036東京都多摩市中沢2-1-3 TEL042-376-1111 (代表)



イベントは諸事情により中止になる場合がございますので、参加される場合は事前に主催者にご確認をお願いいたします。

新年のご挨拶

東京都立多摩総合精神保健福祉センター 所長 井上 悟

新年あけまして おめでとうございます

本稿を執筆中の時点は2023年12月初旬となりますが、思い返しますと2023年も色々なことが起きました。都内の精神科病院で起きた職員による入院患者への虐待事件、ジャニーズ性加害問題、イスラエルとハマスの武力衝突等々、世間を揺るがす事件も数多くありました。そのためか、新型コロナウイルスが5月に季節性インフルエンザと同じ5類に移行したこと等は随分と昔の話のように思えてしまいます。私事ながら9月に新型コロナウイルスに罹患し、続いてブレイン・フォグ（脳の中に霧がかかったようにボンヤリとして集中力が低下してしまう現象）といわれる後遺症も体験いたしました。とはいえ暦が後半に進むにつれ、コロナ禍による各種活動上の制限も次第に緩和され、概ね平常モードに復するような状況となって年末を迎えられたように思います。

閑話休題、精神保健福祉・医療に係る動向をみますと、直近の精神保健福祉法改正では、市町村等が実施する精神保健に関する相談支援について、精神障害者のほか精神保健に課題を抱える者も対象と出来るようにするとともに、これらの者の心身の状態に応じた適切な支援の包括的確保を旨とすることを明確化する規定（46条）が新設されました。

医療保護入院に関する大幅な見直しも行われまして、令和5年度から医療保護入院の同意や退院請求を行うことが出来る「家族等」からDVや虐待の加害者が除外されました。また令和6年度からは「家族等」の全員が意思表示を行わない場合、医療機関は市町村長同意の申請が可能となります。併せて医療保護入院について上限期間が法定化され、それを超える場合、入院期間更新の手続きを行うこととなります。更に市町村長同意による医療保護入院者等を対象に入院中の生活に関する相談、必要な情報の提供を図ること等を目的とする「入院者訪問支援事業」が創設（都道府県等の任意事業）されました。一方、精神科病院における虐待防止の取り組みを一層推進するため、国は病院管理者に従事者への研修等の実施を義務付けることとし、また院内で従事者による虐待を発見した者に速やかに都道府県等への通報を義務付ける等、見直しを行いました。

ポストコロナ時代の始まりとなる2024年は、様々な領域において転換の図られる時期になると予想されますが、今年もまた当事者や家族の方々、関係機関の皆様との連携や協力の関係を大切にしていきたいと思います。

改めまして、どうぞよろしく願いいたします。

第8回 きよせ そよ風コンサート 出演者大募集



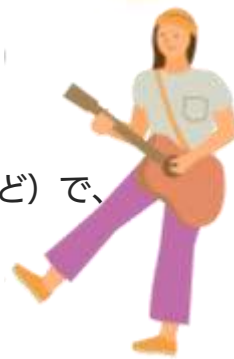
日時 令和6年3月16日(土) 14:30開演

場所 清瀬けやきホール(西武池袋線 清瀬駅北口徒歩4分)

参加資格 精神保健分野の関係者(ご家族や当事者の方、病院や施設の職員など)で、趣味でコーラスや楽器などを演奏されている方

参加費用 1グループ 2,000円 (1人での参加でも同じ金額です)

演奏時間 会場の準備と片付けを除くと、演奏できる時間の合計は2時間程度です。その時間を参加者数でわった時間が、1人(1組)あたりの演奏時間になります。なお、参加人数にもよりますが、リハーサルの時間は、ほとんどとれません。



ピアノは舞台においたままになるので、出演者は、どなたでもご利用いただけます。



音楽の分野については特に問いませんが、アコースティック(生)楽器での演奏を想定していますので、エレキギターなどでの参加や設定に時間がかかる場合は、予めご相談ください。

なお、カラオケでの参加は不可となっています。

「いつもピアノを練習しているけど、たまにはホールでコンサートピアノを弾いてみたい」

「楽器演奏が趣味だけど、発表する機会がない」

「コンサート出演のような目標があれば、何かの楽器に挑戦してみたいと思う」

といった人たちが集まり、自分の演奏を聴いてもらい、他の人の演奏にも耳を傾ける、といった手作りの楽しい音楽会です。上手下手は二の次ですので、お気楽にご参加ください。



申し込み・
問い合わせ先

担当 久保井
(メールアドレス koinonia-home@aurora.ocn.ne.jp TEL 070-1470-1085)
※恐れ入りますが、なるべくメールでのご連絡をお願い致します。

主催 第8回 きよせ そよ風コンサート実行委員会
協力 共同生活援助事業所 コイノニアホーム

〈次号以降のご案内〉

★「NETWORKたま」は多摩地域の精神保健福祉関係機関からの情報を提供しています

(1)掲載をご希望の場合

記事の掲載をご希望の機関は、郵送、FAX、メールのいずれかで、当センター広報計画担当へ原稿をお送りください。
広報計画担当「NETWORKたま」担当者宛と明記してください。

締め切り: 3月号…2024年2月2日(金曜日)

原稿に間違いがあると発送が遅れたり、ご迷惑をおかけしてしまうことがあります。ご寄稿前に内容や誤字脱字等のご確認をお願いします。

また、住所を問合せ先にする場合は、必ず郵便番号もお書き添えください。

原則、先着順に掲載いたします。なお、掲載希望多数の場合は、お載せできないこともありますので、あらかじめご了承ください。

(2)今後の発行の予定

今年度の次号以降の発行は、2024年3月の予定です(変更する場合があります)。

当センターホームページもご覧ください。(URL https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/tamasou/fukyu_kouhou/nettama.html)

〈「NETWORKたま」メール配信のお願い〉

現在、情報紙「NETWORKたま」は、ご希望の各機関に、主にメール便でお届けしています。しかし経費節減や保存管理の利便性があること観点から、ご協力いただける機関にはE-mailでの配信を行っています。もしご協力いただけるようでしたら、当センター広報援助課(E-mail S1144202@section.metro.tokyo.jp)まで「NETWORKたま メール配信希望」の件名でメールをお送りください。その際、現在の送付先リストと照合するため、「機関名」と「住所」を本文に記入してください。紙ベースの送付を継続して希望される機関には、従来通り宅配便等でお送りします。

また、紙ベースの送付・メール配信共に希望されない機関は、お手数ですが、広報援助課までお知らせください。ご協力のほど、よろしくお願いたします。

「NETWORKたま」
のページへ

